

## 平成 25 年度 第 3 四半期決算について

### 1. 連結業績概要（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

#### ● 売上高（営業収益）

当第 3 四半期は、販売電力量が 429.9 億 kWh と前年同期に比べ 0.5 億 kWh の減および他の電力会社への融通送電量の減少があったものの、燃料費調整制度の影響や平成 24 年 7 月に開始された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に基づく交付金を計上したことなどにより、売上高(営業収益)は 9,053 億円と、前年同期に比べ 218 億円の増収となりました。

#### ● 経 常 利 益

退職給与金などの人件費の減少に加え、修繕費の低減など経営全般の効率化に努めたものの、為替の円安等による原料費の増加などから、営業費用は 9,114 億円と、前年同期に比べ 260 億円の増加となりました。

この結果、60 億円の営業損失となりました。

また、支払利息などの営業外損益を加えた経常損益は 164 億円の損失となり、前年同期に比べ 22 億円の損失幅縮小となりました。

#### ● 四 半 期 純 利 益

原子力発電工事償却準備金を引き当て、法人税などを控除した結果、132 億円の純損失となりました。

(単位: 億円, 未満切捨)

区 分	当第 3 四半期	前年同期	差 引	増減率
売 上 高	9,053	8,835	218	2.5%
営 業 利 益	△ 60	△ 18	△ 41	—
経 常 利 益	△164	△187	22	—
四 半 期 純 利 益	△132	△136	3	—

(参考) 中国電力個別決算

(単位: 億円, 未満切捨)

区 分	当第 3 四半期	前年同期	差 引	増減率
売 上 高	8,527	8,344	182	2.2%
営 業 利 益	△138	△115	△ 23	—
経 常 利 益	△250	△246	△ 4	—
四 半 期 純 利 益	△185	△162	△ 23	—

## 2. 収支諸元(中国電力個別)

### ● 販売電力量

当第3四半期の販売電力量は429.9億kWhと、前年同期に比べ0.1%の減少となりました。電灯は、夏季の高気温による冷房需要の増加はあったものの、春先の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などから、前年同期を下回りました。産業用の大口電力は、機械や化学が増加したことなどから、前年同期を上回りました。

(単位：億 kWh)

区 分		当第3四半期	前年同期	差 引	増減率
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	129.1	130.4	△ 1.3	△ 1.0%
	電 力	17.1	17.7	△ 0.6	△ 3.0%
	計	146.2	148.1	△ 1.9	△ 1.3%
特定規模 需 要	業 務 用	83.4	83.0	0.4	0.4%
	産 業 用 (大口再掲)	200.3 (167.6)	199.3 (166.5)	1.0 ( 1.1)	0.5% ( 0.7%)
	計	283.7	282.3	1.4	0.5%
	合 計	429.9	430.4	△ 0.5	△ 0.1%

### ● 発電電力量

自社の水力発電は、前年同期に比べ出水増により増加しました。自社の火力発電および他社受電は、水力発電の増や融通送電の減などにより減少しました。

(注) 島根原子力発電所1号機は平成22年3月から、また2号機は平成24年1月から運転を停止しています。

(単位：億 kWh)

区 分		当第3四半期	前年同期	差 引	増減率
自 社	(出水率)	(107.8%)	( 86.5%)	( 21.3%)	
	水 力	26.7	22.5	4.2	18.9%
	火 力	291.7	302.8	△11.1	△ 3.7%
	(設備利用率)	( - )	( - )	( - )	
	原 子 力	-	-	-	-
社	新エネルギー等	0.0	0.0	△ 0.0	△ 1.0%
	計	318.4	325.3	△ 6.9	△ 2.1%
他 社 受 電		162.6	173.0	△10.4	△ 6.0%
融 通		△ 1.2	△18.6	17.4	△93.4%
揚 水 動 力		△ 5.9	△ 6.4	0.5	△ 8.0%
合 計		473.9	473.3	0.6	0.1%

### 3. 連結収支概要

(単位: 億円, 未満切捨)

区 分		当第3四半期	前年同期	(増減率) 差 引	摘 要		
売 上	電気料金収入	7,526	7,289	( 3.2%) 236	燃料費調整制度の影響ほか		
	そ の 他	642	746	(△13.9%) △ 104			
	小 計	8,168	8,036	( 1.6%) 132	他の電力会社への融通送電量の減ほか		
高	その他の事業	1,802	1,740	61			
	連結処理	△ 917	△ 942	24			
	合 計	[8,527] 9,053	[8,344] 8,835	[182] 218			
営業外収益		128	105	23			
経常収益合計		9,182	8,940	242			
営 業 費 用	電 気 事 業	人 件 費	830	864	△ 34	為替の円安による増ほか	
		原 料 費	燃 料 費	2,984	2,769		215
			他社購入ほか	1,744	1,642		101
		小 計	4,729	4,411	317		
	修 繕 費	663	838	△ 174			
	減 価 償 却 費	723	761	△ 38			
	原子力バック エンド費用	47	45	1			
	そ の 他	1,318	1,232	86			
	小 計	8,311	8,154	( 1.9%) 157			
	その他の事業	1,717	1,639	77			
連結処理	△ 914	△ 940	25				
合 計	9,114	8,853	( 2.9%) 260				
〔支払利息〕		[181]	[183]	[△1]			
営業外費用		232	273	△ 40			
経常費用合計		9,347	9,127	219			
営業利益		[△138] △ 60	[△115] △ 18	[△23] △ 41			
経常利益		[△250] △ 164	[△246] △ 187	[△4] 22			
湯水準備金		—	△ 20	20			
原子力発電工事 償却準備金		20	10	10			
法人税ほか		△ 52	△ 40	△ 12			
四半期純利益		[△185] △ 132	[△162] △ 136	[△23] 3			

(注) ・〔 〕内は、中国電力個別決算の数値を記載しています。

・「原子力バックエンド費用」は、使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、特定放射性廃棄物処分費、原子力発電施設解体費の総額を記載しています。

#### 4. セグメント情報

(単位：億円、未満切捨)

区 分		電気事業	総合エネルギー 供給事業	情報通信事業
売上高	当第3四半期	8,168	423	282
	前年同期	8,036	376	280
	差 引	132	47	1
営業費用	当第3四半期	8,311	405	232
	前年同期	8,154	364	230
	差 引	157	41	1
営業利益	当第3四半期	△ 142	18	50
	前年同期	△ 117	12	50
	差 引	△ 24	5	0

##### ● 電気事業

当第3四半期は、販売電力量が429.9億kWhと前年同期に比べ0.5億kWhの減および他の電力会社への融通送電量の減少があったものの、燃料費調整制度の影響や平成24年7月に開始された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に基づく交付金を計上したことなどにより、売上高（営業収益）は8,168億円と、前年同期に比べ132億円の増収となりました。

退職給与金などの人件費の減少に加え、修繕費の低減など経営全般の効率化に努めたものの、為替の円安等による原料費の増加などから、営業費用は8,311億円と、前年同期に比べ157億円の増加となりました。

この結果、142億円の営業損失となり、前年同期に比べ24億円の損失幅拡大となりました。

##### ● 総合エネルギー供給事業

LNG販売事業などの売上が増加したことから、売上高（営業収益）は423億円と、前年同期に比べ47億円の増収となりました。

為替の円安等による原料費の増加などから、営業費用は405億円と、前年同期に比べ41億円の増加となりました。

この結果、営業利益は18億円となり、前年同期に比べ5億円の増益となりました。

##### ● 情報通信事業

情報処理事業収入などの減少はあったものの、法人向け事業収入が増加したことから、売上高（営業収益）は282億円と、前年同期に比べ1億円の増収となりました。

減価償却費の増加などから、営業費用は232億円と、前年同期に比べ1億円の増加となりました。

この結果、営業利益は50億円となり、前年同期に比べ0.1億円の増益となりました。

## 5. 通期業績予想

### ● 売上高(営業収益)

前年度と比べ、燃料費調整制度の影響による電気料金収入の増加などから、連結・個別ともに増収を見込んでいます。

### ● 営業利益, 経常利益, 当期純利益

前年度と比べ、為替の円安等による原料費の増加はあるものの、年度当初に策定した経営効率化計画を確実に実施するとともに、実施段階においても費用全般にわたる更なるコスト低減の上積みを図っていることなどから、連結・個別ともに赤字幅は縮小するものと見込んでいます。

#### 【連結業績予想】

(単位: 億円)

区 分	今回予想(対前年増減率)	24 年度実績	【参考】前回予想 (平成 25 年 10 月)
売 上 高	12,450 ( 3.8%)	11,997	12,420
営 業 利 益	10 ( - )	△ 40	-
経 常 利 益	△120 ( - )	△287	-
当 期 純 利 益	△150 ( - )	△219	-

#### 【個別業績予想】

(単位: 億円)

区 分	今回予想(対前年増減率)	24 年度実績	【参考】前回予想 (平成 25 年 10 月)
売 上 高	11,710 ( 3.5%)	11,319	11,690
営 業 利 益	△100 ( - )	△165	-
経 常 利 益	△250 ( - )	△381	-
当 期 純 利 益	△230 ( - )	△266	-

### ● 前提となる主要諸元

項 目	今回予想	24 年度実績	【参考】前回予想 (平成 25 年 10 月)
販 売 電 力 量	589 億 kWh 程度	586.5 億 kWh	588 億 kWh 程度
為替レート(インターバンク)	101 円/\$ 程度	83 円/\$	99 円/\$ 程度
原 油 C I F 価 格	110 \$/b 程度	113.9 \$/b	109 \$/b 程度
原子力設備利用率	-	-	未定

### ● 主要諸元の変動影響額

項 目	変動幅	今回予想
為替レート(インターバンク)	1 円/\$	47 億円
原 油 C I F 価 格	1 \$/b	34 億円
原子力設備利用率	1%	18 億円

以 上